



# 檜小だより

檜原学園檜原小学校



12月号

平成30(2018)年度

11月30日(金)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

## 新たな時代へ向けて

檜原村立檜原小学校

校長 乙津 秀敏

校庭の桜から始まった紅葉、落葉も、その後、満天星、銀杏へと移り、今はカエデへと進んできました。もうすぐ檜原小の校庭は冬の姿へと様変わりすることとなります。季節は着実に前へと進んでいます。1年間で1番長いと言われる2学期も最後の月となりました。そして12月は1年の最後の月でもあります。しっかりと締めくくれるよう、学習に生活に教職員一同、力を合わせて取り組んでいきたいと考えています。

11月上旬のことですが、岩手県の大槌町で開催された第13回 小中一貫教育全国サミット（大槌町立大槌学園にて開催）に参加して参りました。この大槌町は、2011年3月11日に発生した東日本大震災で巨大な津波に襲われ瞬時にして町の全てを飲み込まれ、多くの尊い命と財産を失った地です。もうすぐ8年の歳月が過ぎ去ろうとしているところですが、現地は現在も復興の道を歩んでいる最中であり、至る所で復興に向けた工事が行われていました。一日も早く、そして少しでも多く復興が進むよう願うばかりです。

会場となった大槌学園は、被災後、4小1中を再編して義務教育学校に移行した施設一体型の学校です。震災後5年間仮設の校舎で学校生活を送り、平成28年度に町の木を利用した木造の新校舎が完成し、現在1～9年生が学んでいます。

さて、このサミットは全国から多数の関係者が集まって開催され、大槌学園の授業参観及び研究発表とその他各地で繰り広げられている小中一貫教育の実践内容の発表がありました。それぞれの地域において多くの学校が様々な面で工夫を凝らした教育を推進しているようです。どの発表も興味深いものでした。また大槌学園の授業を見て回ると、どの教室も子供たちの活気が溢れていました。子供たちの笑顔に勝るものはなく見ている側の人間が力をいただいた感じがしました。

大槌町の教育行政の基本理念は「まちづくりは人づくりにあり、人づくりは教育にあり」で、ふるさとの将来そのものを創造する人材の育成を目標に掲げています。これは檜原学園も同様であり、本校では郷土檜原を愛し誇りに思い、明日の檜原を背負う人材の育成を目指しています。共感するところが多く、学びの多い参観となりました。このサミットで得たことは、今後の檜原学園の小中一貫教育推進に役立てていきたいと考えています。保護者、地域の皆様方には引き続き檜原学園の教育活動へのご理解ご協力の程よろしくお願いたします。

あと数週間後には新しい年が始まります。来る平成31年は5月から新しい元号となり、名実ともに新たな時代に入ることとなります。新学習指導要領の完全実施、東京オリンピックも近付いてきました。未来ある子供たちとともに新たな時代に向けて檜原学園も着実に歩みを進めていきたいと思っています。間もなく冬休みに入ります。地域、保護者の皆様、休み中の子供たちの見守り、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。皆様よいお年をお迎えください。

## 12月の生活目標

### 学校をきれいにしよう!

今年も早いものでもう12月。

12月は1年間を締めくくる大切な月として、昔からいくつもの催事が行われてきました。

寒い季節の無病息災を祈る冬至。1年間の汚れを清め新しい年を迎える準備をするすす払いや大掃除。毎月、月の終わりを「晦日(みそか)」と呼びますが12月だけは「大晦日」と呼び1年の節目とします。

さて、学校は2学期の終わりの節目。教室をはじめ身の回りを見渡して、気持ちよく3学期を迎えるために普段は掃除しないところも含めて掃除してみましょう。学校がきれいになると気持ちまですっきりきれいになりますよ。b

生活指導担当 西村 みやま

## 外国語の取り組み

11月に英検 Jr.がありました。

英検 Jr.は昨年度から実施しているので今回が2回目の受検になる児童もいれば、初めての受検だった児童もおります。

やはり、初めての受検の場合は不安も大きかったようですが、終わってみると「意外にできた。」という声も多く、英語学習に対する自信に少しつながったのではないかと思います。2回目の受検の児童は前回の経験を生かして、もっと上を目指してみようという姿も見られました。

一つの経験から好きなことが見付かることもきっとあるのではないかと思います。ぜひ、低中学年の児童にも「難しそうだからやらない。」ではなく、「どんなものかやってみよう。」の精神でチャレンジしてもらえたら嬉しく思います。

外国語担当 竹内 啓太

## 少人数算数

「算数は、好きですか?」と聞いたら、残念ながら、「大好き!」という答えはそう多くは期待できないかと思えます。子供たちも「う〜ん、ごによごによ…」という感じ。先生への義理でこはひとつ「好きって言っとくか?でもなあ…」と思っているのかもしれない。

正直なところ、私自身理数系の課題には頭を悩ませることが多いです。しかし、得意分野であるもの作りや料理には算数の知識が生かされる場面がたくさんあります。棚をまっすぐに取り付ける。料理をレシピを基に少なくまたは、多く作る。買い物の時に、1円でも安いものを見分けるなど。

算数って便利で、クイズみたいでちょっと面白いかもと思ってもらえると嬉しいです。

西村 みやま

## マラソン大会

12月1日に行われる檜原学園マラソン大会に向けて、体育委員会が中心となって「全力疾走〜励まし合って目指せ自分のゴール〜」というスローガンを掲げて取り組んでいます。

今回はマラソンの練習期間の前に体育委員会がマラソン大会が楽しみかどうかをアンケートすることから始めました。

走ることが得意な子もいれば苦手な子もいます。そのような状況でただ漠然とゴールを目指して走るのでは檜原小の児童全員にとって実りのある行事にはなりません。

そこで今年度は、友達と比較するのではなく自分だけのゴールを決めて、マラソン大会に子供たちは挑みます。苦手なことも少しだけ好きに…。マラソン大会がそんな機会になることを期待しています。

マラソン大会担当 竹内 啓太

## 12月の行事予定

- 1日(土) 小中同日マラソン大会 4時間授業
- 3日(月) 振替休業日
- 4日(火) マラソン大会予備日 SC
- 5日(水) クラブ
- 6日(木) 授業参観・保護者会(4~6年)
- 7日(金) L遊び 心理士
- 8日(土) 秋川流域駅伝大会
- 10日(月) 4時間授業(2年のみ5時間授業) 群読朝会
- 11日(火) 避難訓練 念入り掃除週間(始) SC
- 13日(木) 児童集会(保健) 保小交流会(5年) 中学校部活動体験(5, 6年)
- 17日(月) 中学校部活動体験(5, 6年)

18日(火) SC

19日(水) 委員会活動

21日(金) 給食(終) 念入り掃除週間(終) L遊び

24日(月) 振替休日(天皇誕生日)

25日(火) 終業式 一斉下校

26日(水) 冬季休業日開始

\*今年度の冬季休業は、13日間です。

平成31年1月8日(火)

第3学期 始業式

- ・通常通りの登校時間です。
- ・一斉下校(下校時刻11時45分)

※冬休み中、年末年始の行事等も含め、事故やけががないように、安全に楽しくお過ごしください。